

# 地材地消パネル展の開催

留萌管内のトドマツ人工林等が利用期を迎えていることから、「植えて育てて、伐って、使って、また植える」といった森林資源の循環利用を推進するため、公共建築物等の木造・木質化や農畜産分野で利用、木質バイオマスのエネルギー利用など、留萌材（地域材）の利用推進に向け、地材地消パネル展を開催します。

と き：令和2年3月23日（月）～3月31日（火）

ところ：北海道留萌合同庁舎1階 道民ホール

主 催：留萌地域における森林資源の循環利用推進分科会

（事務局：北海道留萌振興局産業振興部林務課）

電話 0164-42-8456

## ■パネルリスト



### ～道産木材の使いみち～

北海道の木とともに生きる。  
家具、雑貨など、身のまわりに道産木材はたくさん使われています。



### 木を使うメリットは？

#### その1 CO<sub>2</sub>を吸収して、地球温暖化を防止！



木はCO<sub>2</sub>を吸収し炭素(C)として体内に蓄え、その効果は木製品や住宅として利用される間も続きます。伐採した跡地に適切に木を植えることで森林のサイクルが保たれ、地球温暖化防止にもつながるのです。

#### その2 豊かな水源を確保し、洪水や土砂災害を防止！

樹木の根は、土壌をしっかりとめ固め、下草や落ち葉は降雨などによる土壌の流出を抑えてくれます。また、森林の土壌はスポンジのような構造で、蓄えた水をゆっくりと河川に流すことで洪水や濁水を緩和してくれます。



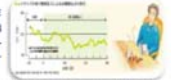
#### その3 実は“楽ちん”木材ならではの性質。



木材は、樹木が生きていたときにつくられたパイプ状の細胞の集合体、空隙の多い構造のため、コンクリートと比べても衝撃を吸収しやすく、たわみ変形による衝撃緩和作用もあっていわれています。この性質を利用して、住宅の床等にも多く使われています。

#### その4 木の香りで、心も体もリラックス。

木の香りにはストレスをやわらげ、心と体をリラックスさせる働きがあります。近年では血圧が下がるという計測データに基づいた、リラックス状態の評価も進み、木の香りによるリラックス効果が明らかになっています。一息つきたいときに、ヒノキのアロマでリフレッシュしてみませんか？



【留萌流域森林・林業活性化協議会「留萌地域における森林資源の循環利用推進分科会」】

### 地材地消（ちざいちしょう）とは？

⇒北海道の森林から産出された木材・木製品を道内で消費（有効利用）することです。「地材地消」をすることで、私たちにさまざまな“経済的・環境的メリット”があります。その経済的・環境的メリットとは・・・？

#### 経済的メリット

- ・道産木材の積極的な利用により資金が森林に還元される
- ・森林の手入れや木材の加工などにより林業・木材産業をはじめとした地域経済が活性化

#### 環境的メリット

- ・輸入材などに比べて、輸送に伴うCO<sub>2</sub>量を削減することができる。
- ・還元された資金によって、森林の手入れを進めることで、国土の安全につながる

### 地材地消の様々な取組み

～ふるさとの木のある暮らしはじめませんか？～

#### <地域材での家づくり>



「北の家の家」新築住宅 道産カラマツ無垢材が主役の住宅

木をいかに、地域の森を守る。地産で生まれた木をいかに活かすづくりが、道民にも愛される仕組みです。良質な木の道産木材を使用した住居「北の木の家」もそんな住居づくりを促す取り組みの一つです。

#### <暮らしに役立つ木工品>



家具、エクステリア、日用品 道産材を使った様々な製品があります。

木製食器、暮らしに役立つ様々な木工品が生まれています。

#### <木造施設・木造校舎>



木の香りを感じる「新築」（道産材が主役の学校施設）

やさしい自然と、木の温もりあふれる木造施設。子供たちも目でみて、触れて、木の良さを感じ、地域の木を使うことの意義も学んでいます。

#### <道産間伐材の活用>



「道産材活用フェア」

道産材の活用、道産材の活用を促すことを目的としたイベントとイベントを開催しています。



道産材活用（新築住宅） 木の道産材などへの活用も少ない



道産材活用（新築住宅） トドマツ材活用（新築）

【留萌流域森林・林業活性化協議会「留萌地域における森林資源の循環利用推進分科会」】

## 地域材を有効利用している施設

～全道各地のさまざまな施設で地域材が使われています～

### ＜木造公共施設：医療・福祉分野＞

「木のぬくもり」や「木の香り」を感じられる施設として、利用者に好評です。



### ＜木造畜舎：酪農分野＞

地域材を100%使用した大規模な牛舎が続々と建てられています。



## 地材地消

### ＜木造公共施設：観光分野等＞

地域材を使用することで、利用者へ地域の魅力を最大限に発信しています。



### ＜外構の木質化＞

耐久性の向上により、屋外で使用する地域材が増えていきます。



【留萌流域森林・林業活性化協議会「留萌地域における森林資源の循環利用推進分科会」】

## 森のエネルギー 木質バイオマスの利用

人に、自然にやさしい!



【留萌流域森林・林業活性化協議会「留萌地域における森林資源の循環利用推進分科会」】

## 木質ペレット・薪ストーブのすすめ



### 木質ペレット・薪ストーブの良さ

木質ペレット・薪ストーブは、森の木を活用し、環境に優しく、利用することで継続した森づくりに生かされます。また、炎のゆらぎがよく見え、心に安らぎを与えてくれます。木質ペレットストーブには打油ストーブのようにスイッチ一つで着火・消火や温度調節が可能なものや電気を使用しないものもあります。お手入れは、灰の掃除などに少しだけ手間がかかりますが、そこが魅力の一つでもあります。

### エネルギーも「地材地消」



### 木質ペレットとは

木質ペレットは、間伐材や工場の端材等をオカ粉に加工した後圧力を加え、長さ1〜3cm、直径6mm程度に固めた100%木材の燃料です。圧縮により密度が高いため、薪よりも保管や運搬にすぐれています。



【留萌流域森林・林業活性化協議会「留萌地域における森林資源の循環利用推進分科会」】

## 「森林認証制度」とは?

森林の自然環境を壊さないように配慮して産出された木材に対して、国や企業から中立的な第三者機関の認定により認証マークを付し、環境に優しい製品を提供する「森林認証制度」という仕組みがあります。消費者が「森林認証製品」を選択的に購入することで、環境保全に配慮した森林づくりが進みます。現在、留萌地域でも森林認証取得に向けた検証が進んでいます。(関)大規模森林所有者の森林で認証を取得している森林もあります。)



## 木を伐っても森林を守れるの?

森林を守るためには、木を伐らない方が良い!?

いいえ

森林を守りながら伐れる仕組みがあるんです!!

- 森林を守りながら、持続的に木材を利用する仕組み。これが「森林認証制度」です。
- 私たちは、認証された森林から適切に産出された木材を使うことで、森林を保護、環境を守ることにつながります。

【留萌流域森林・林業活性化協議会「留萌地域における森林資源の循環利用推進分科会」】

## 北海道における森林認証の取得状況

### 【森林管理認証森林(FM認証)】



### 【加工・流通認証(CoC認証)】

CoC認証を取得する事業者の 営業業種は、

- ・木材を買い取り、丸太を販売する **木材生産業者**
- ・木材を加工する **製材店、木材会社、家具会社、工務店、製紙会社、印刷会社、包装会社**
- ・木材・紙製品等の **販売会社**

等、様々な業種に及りますが、全ての業種をあわせて

**北海道のCoC認証取得企業数は  
約250(企業、団体など)**

※販売事業者の数は認証員ごとに、FSC、SPP、FSCでそれぞれ別の数値が示されています。

## 道内での森林認証の取組

### ●美幌町における森林認証の取組

※美幌町ホームページより作成

#### ・FSC認証の取得

美幌町では、森林所有者や林産業者らにより、地域全体の発展に資することを目的に、平成17年にFSC森林認証を取得しています(国内で29番目、道内で2番目の取得)。

#### ・美幌町産森林認証材の使用

美幌町内で生産された木材(森林認証材)については、様々な用途・製品に使用されています。



## 住宅助成制度

※対象市※「認証材活用住宅助成制度」(平成21(令和元)年度から5(令和六)年度)  
SPPC認証材を使った新築・増改築 住宅に最高100万円を補助。  
条件・SPPC認証材を5㎡以上使用  
・CoC認証の工務店が建設など

※美幌町※「町産材活用促進事業」(平成19年度から)  
FSC認証材を使った新築・増改築 住宅に最高100万円を補助。  
条件・FSC認証材を10㎡以上使用  
・CoC認証の工務店が建設など

※他にも、建設費、床下費、土壌改良費、下川敷等で住宅の新築や改修に認証材を使用した場合の上乗せ補助事業あり。



【富良野市森林・林業活性化協議会「富幌町における森林資源の活用推進分科会」】

